

体育協会だより

体協代表理事 白石 誠

本年度もあと3ヵ月を残すところとなりましたが、御南体協の活動に対して、日頃大変お世話になり、ありがとうございます。

平成15年度体協は10周年を迎え、より一層活発な活動をとしますので、ご参加、ご協力の程よろしくお願ひします。なお、現在の田中野田役員及び平成14年度の大会と成績(3位入賞以上)を紹介させていただきます。

代表理事……白石 誠

役員……秋森 竜夫 上中田 稔高 植田 祐治
木村 強 香山 寛 田中 耕太郎
松本 彰二 的場 賢治 横野 良典
和気 茂樹 和気 茂 和気 健
和気 芳夫 (あいうえお)

第13回近隣6学区体育協会

親睦グラウンドゴルフ大会 (5/11・土)

第9回御南学区民グラウンドゴルフ大会 (6/9・日)

第9回御南学区バレーボール大会 (6/16・日)

第9回御南学区民ナイターソフトボール大会 (7/9~26)

第9回御南学区民体育祭 (9/22・日) 準優勝 田中野田

第61回岡山市民体育大会 [22報勉-報勉13報] (10/14・日)

第9回御南学区民卓球大会 (10/27・日)

第9回御南学区民ゲートボール大会 (11/21・木)

準優勝 田中野田

虫のはなし(9)

ハチの一刺し

(8組) 平尾重太郎

昭和56年の流行語の一つに「ハチの一刺し」があり、一時期連日のように新聞紙上を賑わした。これはロッキード裁判で証言台に立ち、事の裏表を知り尽くしている前妻が、被告の元の夫に対してグサッと突き刺さるような証言を行って、被告の言い分にとどめをさした際に用いた言葉であった。この場合、女性が窮余の策として、相手の男性に一撃を加えることの意であって、刺すことができるのはメスバチだけなので、この言葉が生きているのである。それでは本物のハチはどうだろうか。

ハチのなかでアシナガバチ、スズメバチ、ミツバチが人を刺すハチの御三家である。ハチの毒針はお尻の産卵管が変化したもので、2つの毒腺がつながっており、刺すとそこから毒液を送り込む。したがって、オスは刺さない。ハチの種類によって毒成分やその量が異なり、スズメバチとアシナガバチに刺されると非常に痛い。

ミツバチの毒針にはモリのような返しがあるので、針は相手の体内に残り、抜くと針といっしょに内蔵の一部まで取り出してしまう。そのため刺したハチは飛び去ってもまもなく死亡する。まさに死を屠しての一刺しである。ちぎれた内蔵の一部から揮発性の物質(フェロモン)が出て、この匂いが他のハチ集め興奮させ、大勢が攻撃してくる。したがって、刺すハチの数は随分と殖え、被害が大きくなる。刺されたら早く抜き取らないと、針にくっついている内蔵からしばらく毒が送り込まれる。しかし、針に返しがあるのでなかなか抜き取れない。ハチに刺されたら針を抜いて冷やし、急いでお医者さんへ。

スズメバチとアシナガバチには、ミツバチのような針に返しがないので、1匹が何回も刺すことができる。もちろん、ハチが刺すのは外敵に対する防御行動であったり、獲物の昆虫を獲ってマヒさせるためで、植物を食べるハバチやハキリバチは人を刺さない。

スズメバチの巣は秋には大きくなって、働きバチ(メス)も殖えて百匹以上になる。他のスズメバチが幼虫を狙ってくるので、興奮状態になっていることが多い。したがって、秋には人が巣に触れなくても、付近を通っただけで人に襲いかかってくる。幼稚園の遠足で、園児が集団でスズメバチに刺されたニュースは秋に多い。一方、アシナガバチやミツバチはかまうと襲って刺すが、何もしないと刺すことはない。ハチは黒い服装の人をめがけてくるので、秋に野原や山に出かけるとき「黒装束」は禁物である。

◇ ◇ ◇

編集後記 本紙は創刊以来16年余、一貫してA3版・3段組として来ましたが、本号よりご覧のようなスタイルに変え、見開きをよくしました。

○冒頭の新年干支のイラストは、遠藤幸子さん(9組)のパソコンによる作品、写真は上野山信一さん(2組)によるものです。ご協力ありがとうございました。

○工事中の西バイパス道路(通称50m道路)では、現在全面で掘り返され、大がかりな工事が行われています。そこで当面の工事について、事務所に寄稿いただきました。これによれば、最終的な中央部の高架工事(2頭階橋)を除き、田中野田地区内の主な工事は本年3月末で終わり、多分桜の頃には旧2号線から平田の先まで、両側の車道(側道)と歩道が部分開通するようです。

○近頃、テレビや新聞のCMで、岡山ではお酒・お菓子・お土産などなにもかも「武蔵」です。年初からのNHK大河ドラマの内容に期待していますが、一方の武蔵効果はどうなるのでしょうか。この一年が楽しみです。